

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 1 月 10 日(2025.1.10)

【公開番号】特開 2023-181548(P2023-181548A)
【公開日】令和 5 年 12 月 21 日(2023.12.21)
【年通号数】公開公報(特許)2023-240
【出願番号】特願 2023-189707(P2023-189707)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 1 1 C

A 6 3 F 5/04 6 0 3 D

A 6 3 F 5/04 6 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 12 月 25 日(2024.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技動作を実現する制御プログラムを不揮発的に記憶する R O M と、作業データを揮発的に記憶する R A M と、R O M の制御プログラムに基づいて動作する C P U と、を内蔵するワンチップマイコンを有して構成され、遊技動作を総括的に制御する主制御手段と、
所定報知が可能な演出手段と、

前記演出手段による所定報知を実行制御する演出制御手段と、を備え、

30

前記主制御手段は、第 1 条件が成立した場合に第 1 遊技不能状態に制御可能な第 1 遊技不能状態制御手段と、第 2 条件が成立した場合に第 2 遊技不能状態に制御可能な第 2 遊技不能状態制御手段と、を含み、

前記演出制御手段は、前記第 1 遊技不能状態に制御された場合に第 1 遊技不能状態報知を実行制御可能であり、前記第 2 遊技不能状態に制御された場合に第 2 遊技不能状態報知を実行制御可能であり、

前記第 1 遊技不能状態および前記第 2 遊技不能状態の解除条件に前記 R A M の初期化処理が含まれている遊技機であって、

前記演出制御手段は、

前記第 2 遊技不能状態に制御される前に第 2 遊技不能状態事前報知を実行制御可能であり

40

、前記第 2 遊技不能状態に制御された場合、当該報知態様として少なくとも前記第 1 遊技不能状態報知とは異なる報知態様で実行可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

所定のエラー条件を満たした場合にエラー報知が可能な遊技機であって、

前記演出制御手段は、

前記第 1 遊技不能状態報知中において、前記所定のエラー条件を満たした場合であっても前記エラー報知を実行せず、

前記第 2 遊技不能状態報知中において、前記所定のエラー条件を満たした場合は前記エラ

50

ー報知を実行可能とした、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記演出制御手段は、

前記第 2 遊技不能状態中に前記第 1 条件を満たした場合は、前記第 2 遊技不能状態報知を実行せずに前記第 1 遊技不能状態報知を実行するようにした、

ことを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の上記目的は、下記的手段によって達成される。

(1) 遊技動作を実現する制御プログラムを不揮発的に記憶する ROM と、作業データを揮発的に記憶する RAM と、ROM の制御プログラムに基づいて動作する CPU と、を内蔵するワンチップマイコンを有して構成され、遊技動作を総括的に制御する主制御手段と、

所定報知が可能な演出手段と、

前記演出手段による所定報知を実行制御する演出制御手段と、を備え、

前記主制御手段は、第 1 条件が成立した場合に第 1 遊技不能状態に制御可能な第 1 遊技不能状態制御手段と、第 2 条件が成立した場合に第 2 遊技不能状態に制御可能な第 2 遊技不能状態制御手段と、を含み、

前記演出制御手段は、前記第 1 遊技不能状態に制御された場合に第 1 遊技不能状態報知を実行制御可能であり、前記第 2 遊技不能状態に制御された場合に第 2 遊技不能状態報知を実行制御可能であり、

前記第 1 遊技不能状態および前記第 2 遊技不能状態の解除条件に前記 RAM の初期化处理が含まれている遊技機であって、

前記演出制御手段は、

前記第 2 遊技不能状態に制御される前に第 2 遊技不能状態事前報知を実行制御可能であり、

前記第 2 遊技不能状態に制御された場合、当該報知態様として少なくとも前記第 1 遊技不能状態報知とは異なる報知態様で実行可能である、

ことを特徴とする遊技機。

(2) 所定のエラー条件を満たした場合にエラー報知が可能な遊技機であって、

前記演出制御手段は、

前記第 1 遊技不能状態報知中において、前記所定のエラー条件を満たした場合であっても前記エラー報知を実行せず、

前記第 2 遊技不能状態報知中において、前記所定のエラー条件を満たした場合は前記エラー報知を実行可能とした、

ことを特徴とする(1)に記載の遊技機。

(3) 前記演出制御手段は、

前記第 2 遊技不能状態中に前記第 1 条件を満たした場合は、前記第 2 遊技不能状態報知を実行せずに前記第 1 遊技不能状態報知を実行するようにした、

ことを特徴とする(1)又は(2)に記載の遊技機。

10

20

30

40

50